メイドイン、日本。
メイドフォー、日本。

GASSHO
PROJECTS

2019

ひとりの表現者と、技のアルチザンたち。
そこから生まれる新たなカタチ。

-CONCEPT-

新しい試みに挑み始めたのは2015年の秋。
職人の友人と立ち話している時にふと思いました。

我々、物作りをしている人間の使命とは何か。
やりがいとは何か。目的とは何か。

「技」有りきの職人&「表現」有りきの美術家。

プロとして生きている我々が、
そのスペシャリティーで遊び合ったらどうなるか。

研ぎ澄まされた技は勿論のこと、日本の心である
「味」「粋」を持ち合わせたつくり手同士が手を合わせ、
また別の価値を持つストーリーを創り上げる創造者集団です。

現代アーティスト/ KEI ARABUNA

GASSHO
PROJECTS

プロジェクト略歴

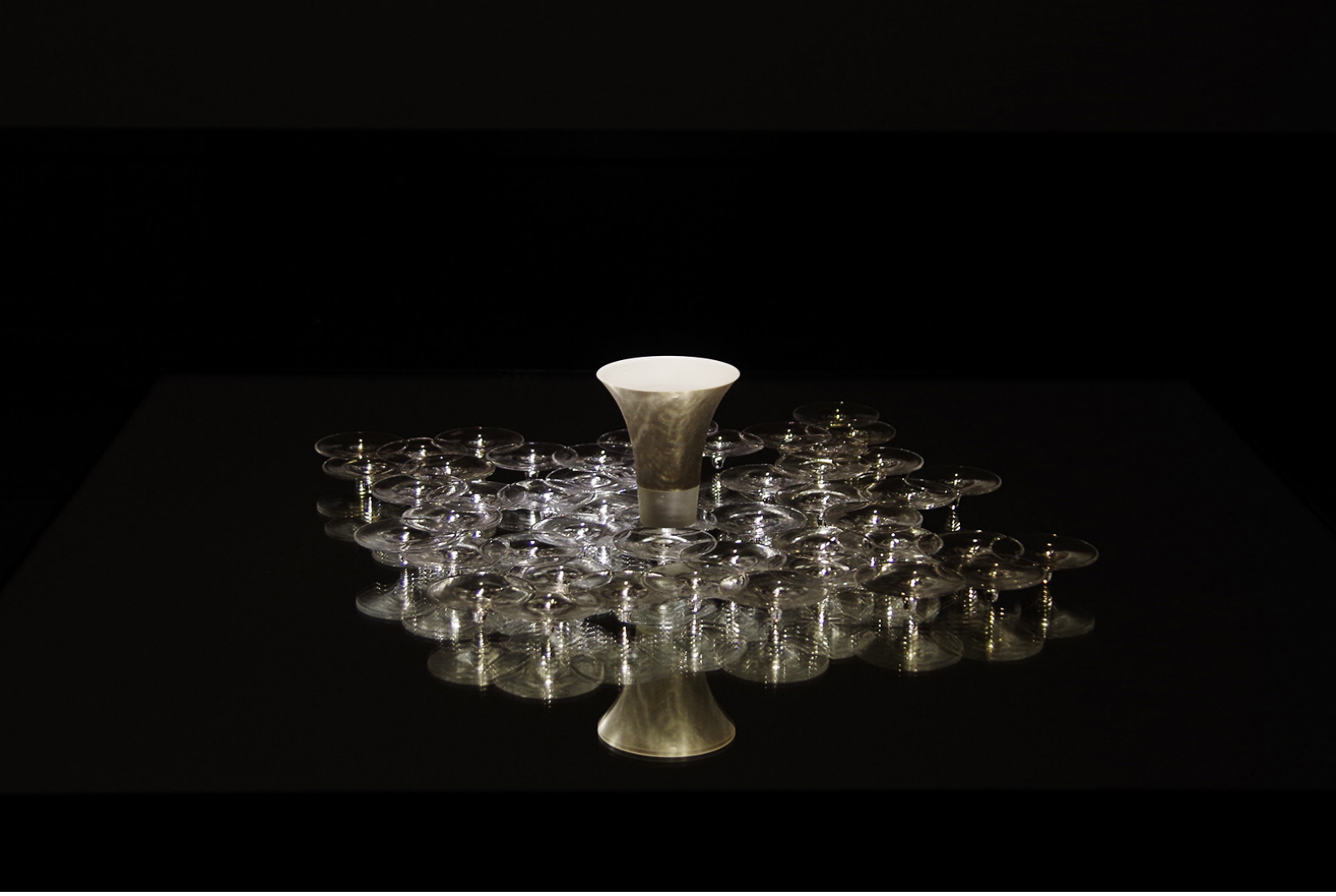
2015　ケイ・アラブナ、若山真也、生地史子により発足

伊藤孝英、増田健、藤村正和が加入

2016 富山県「じょうはな織館」個展

2018 石川県「金沢・クラフト広坂」個展

北陸中日新聞、北國新聞、北日本新聞
他各地方メディアに掲載



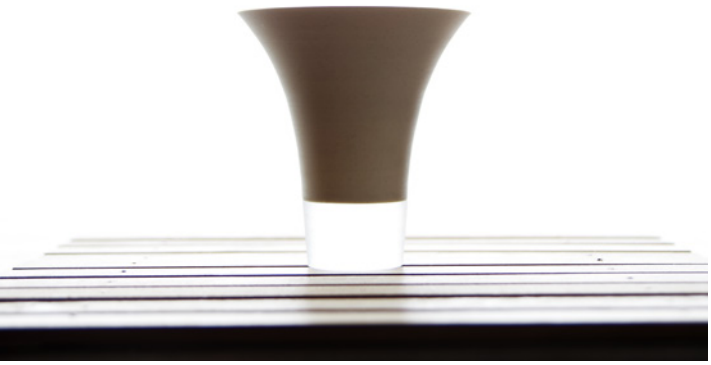
派生

-derivation-

<concept model>

同じ土から生まれし素材は、それぞれの時
を隔て二度と元に戻らない物質となった。
その姿のまま今再び融け合い、
新たな可能性を芽生えさせる。

material:
ガラス、磁土
/glass, ceramic



DERIVATION MEMBER

ケイ・アラブナ	伊藤孝英	藤村正和
アーティスト・創るひと	陶工・造るひと	硝子作家・造るひと
Artist / Creator	Potter / Maker	Glassworker / Maker
Kei Arabuna	Takahide Ito	Masakazu Fujimura

Takahide Ito

in Ishikawa, from Hokkaido

Kei Arabuna in Ishikawa, from Tokyo

Masakazu Fujimura

in Toyama, from Hiroshima

胎動

-signs-

<concept model>

元は同じ土の中で生まれし両素材。切る者と研ぐ者となり、またここに一つとなる。

いざという時の彫刻刀。磁器で作られた鞘の平面部分は砥石として活用できる。

material:
鉄、鋼、磁土、化粧土
/steel, iron, ceramic, clay

SIGNS MEMBER

ケイ・アラブナ	伊藤孝英	増田健
アーティスト・創るひと	陶工・造るひと	小刀鍛治師・造るひと
Artist / Creator	Potter / Maker	Kiridashi Smith / Maker
Kei Arabuna	Takahide Ito	Takeshi Masuda

要

-vital-

<concept model>

材の長さの違う桁や梁を継ぐのに適した継手（台持継）を用い、継いだ部分を削って仕上げた大皿。

material:

ケヤキ、栗、山桜

/zelkova, chestnut, wild cherry tree

VITAL MEMBER

ケイ・アラブナ	生地史子	若山真也
アーティスト・創るひと	挽物木地師・造るひと	建築大工・造るひと
Artist / Creator	Woodturner / Maker	Carpenter / Maker
Kei Arabuna	Fumiko Shoji	Shinya Wakayama

落穂拾い-glean-

＜コンセプトアイディア＞

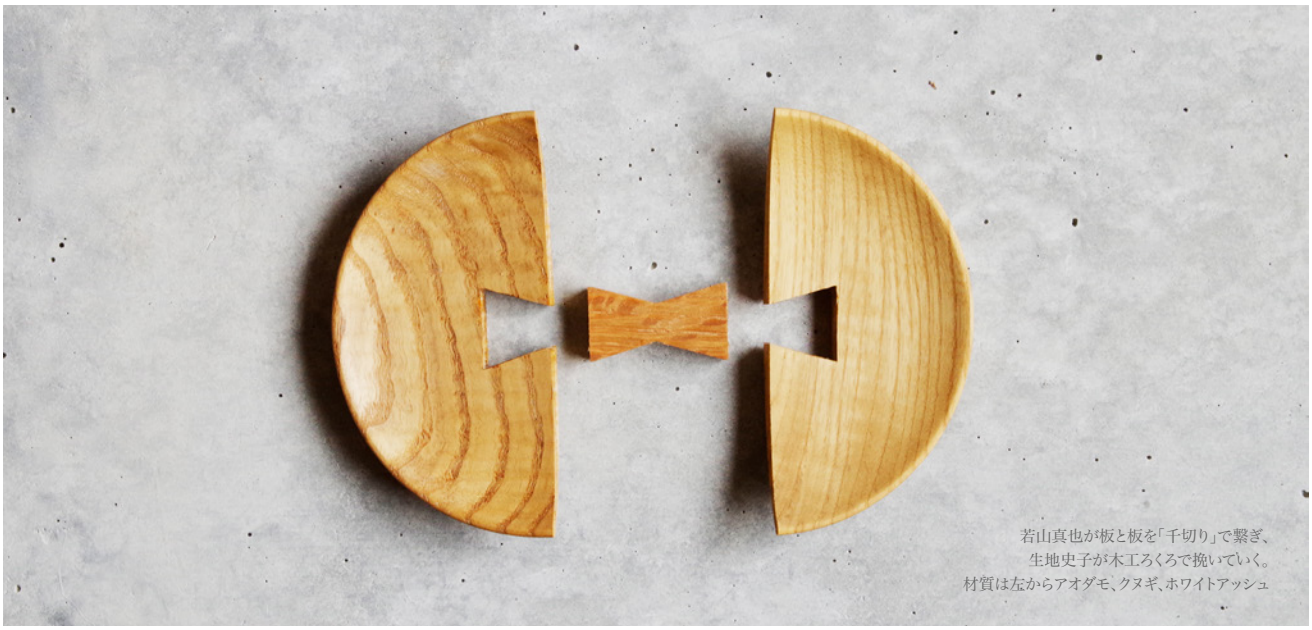
2018.08

様々な樹種の組み合わせが可能。

日本の建築大工の技法の一つ「組木」。釘などの金具を一切使わず、削った木材同士をつなげる事で強度を出す方法です。それらは数百種あると言われ、その工法は各地の棟梁より伝えられました。

「人と人を繋ぐ」「古と新を継ぐ」をコンセプトに掲げたアーティスト「ケイ・アラブナ」と２人の木工職人、建築大工「若山真也」と挽物木地師「生地史子」。

この３人により生み出された器は、卓越した技術と共に自分で組み合わせる楽しみを様々なシーンへとお伝えします。



若山真也が板と板を「千切り」で繋ぎ、
生地史子が木工ろくろで挽いていく。
材質は左からアオダモ、クヌギ、ホワイトアッシュ

MADE by GASSHO PROJECTS

GASSHOとは

日本が誇る伝統の技。それは「職人」と呼ばれる
その道を極めたプロにより継承されてきた。
彼らは類稀なる技を持っているが、「芸術家」とは目的が違う。
自己を「職人」であることに誇りを持ち、日々製作に従事する
つくり手たちと共に新たな感動のカタチを生み出す
アーティスト、ケイ・アラブナを中心とした創造集団。

GASSHO
PROJECTS

GLEAN MEMBER

Kei Arabuna
アーティスト・創るひと
Artist / Creator
Kei Arabuna

若山真也
建築大工・造るひと
Carpenter / Maker
Shinya Wakayama

生地史子
挽物木地師・造るひと
Woodturner / Maker
Fumiko Shoji

Fumiko Shoji

in Ishikawa, from Ishikawa

Shinya Wakayama

in Ishikawa, from Ishikawa

KAGUTSUCHI

- m i z u n a r a -

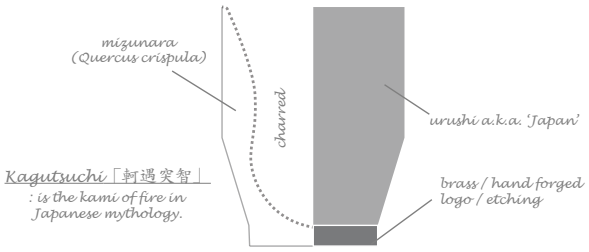
口に含む、その瞬間まで
時を感じたい。

日本のアーティストと日本の職人が生みだした、究極のウイスキー専用グラス。

「時の経過」や「記憶」をコンセプトに活動するアーティスト、ケイ・アラブナが提案したのは、「日常のひとりの時間」。石川県山中漆器の挽物木地師である生地史子により、伝統工芸の技術で一つひとつ挽かれたミズナラ※を、ウイスキー樽のごとく内側を大胆に焼きました。注がれたウイスキーがまるで手の中で熟成するような、贅沢な時間をお楽しみいただけます。

※ミズナラ … ジャパニーズウイスキーの樽に使われる木材

<KAGUTSUCHI-mn >



左から1：手挽きの技術でしか作れない繊細かつ滑らかな形状をした内側に、ひとつひとつ手作業でチャーリング（焼き加工）を施します。
2:高台の真鍮リングは手打ち鍛造製。ロゴはエッチング（溶解侵食）により経年変化と共に文字が浮かび上がります。　**3:**構造図

MADE by GASSHO PROJECTS

GASSHOとは

日本が誇る伝統の技。それは「職人」と呼ばれる
その道を極めたプロにより継承されてきた。
彼らは類稀なる技を持っているが、「芸術家」とは目的が違う。
自己を「職人」であることに誇りを持ち、日々製作に従事する
つくり手たちの手を借り、あえて新たな感動のカタチを
生み出すアーティスト、ケイ・アラブナを中心とした創造集団。

GASSHO
PROJECTS

KAGUTSUCHI MEMBER

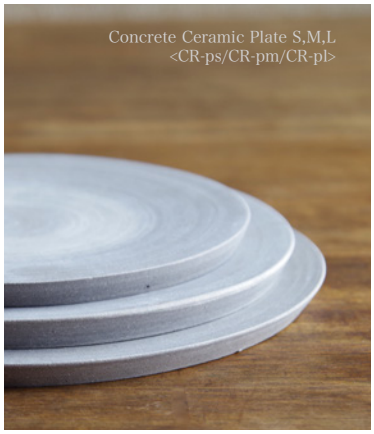
Kei Arabuna
アーティスト・創るひと
Artist / Creator
Kei Arabuna

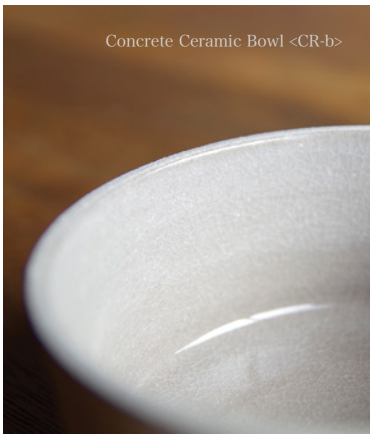
高柳宏介
国際唎酒師・助言するひと
JSA Sake Diploma / Advisor
Kosuke Takayanagia

生地史子
挽物木地師・造るひと
Woodturner / Maker
Fumiko Shoji

日本のアーティストと日本の職人が生みだした、天然素材１００％の手仕事

素材と感覚的に向き合う東京出身のアーティスト、ケイ・アラブナが提案したのは「都市と自然の交差点」。石川県九谷焼の陶工である伊藤孝英により九谷磁土と白土をブレンドされた土はまるで、人工的なコンクリートのような色味と質感を持ちます。都市と日常の中で、確かな手仕事と素材をお楽しみいただける器です。


Concrete Ceramic Plate S,M,L
<CR-ps/CR-pm/CR-pl>


Concrete Ceramic Bowl <CR-b>

Concrete Ceramic Cup <CR-cl/cs>

左から1:和食洋食問わず使えるフラットプレート。サイズは3種類。
2:ボウルやコップの内側には昔ながらの和食器の「味」となる貫入が楽しめる釉掛けがされています。 **3:**焼締はドリンクの熱を保ちます。

MADE by GASSHO PROJECTS

GASSHOとは

日本が誇る伝統の技。それは「職人」と呼ばれる
その道を極めたプロにより継承されてきた。
彼らは類稀なる技を持っているが、「芸術家」とは目的が違う。
自己を「職人」であることに誇りを持ち、日々製作に従事する
つくり手たちと共に新たな感動のカタチを生み出す
アーティスト、ケイ・アラブナを中心とした創造集団。

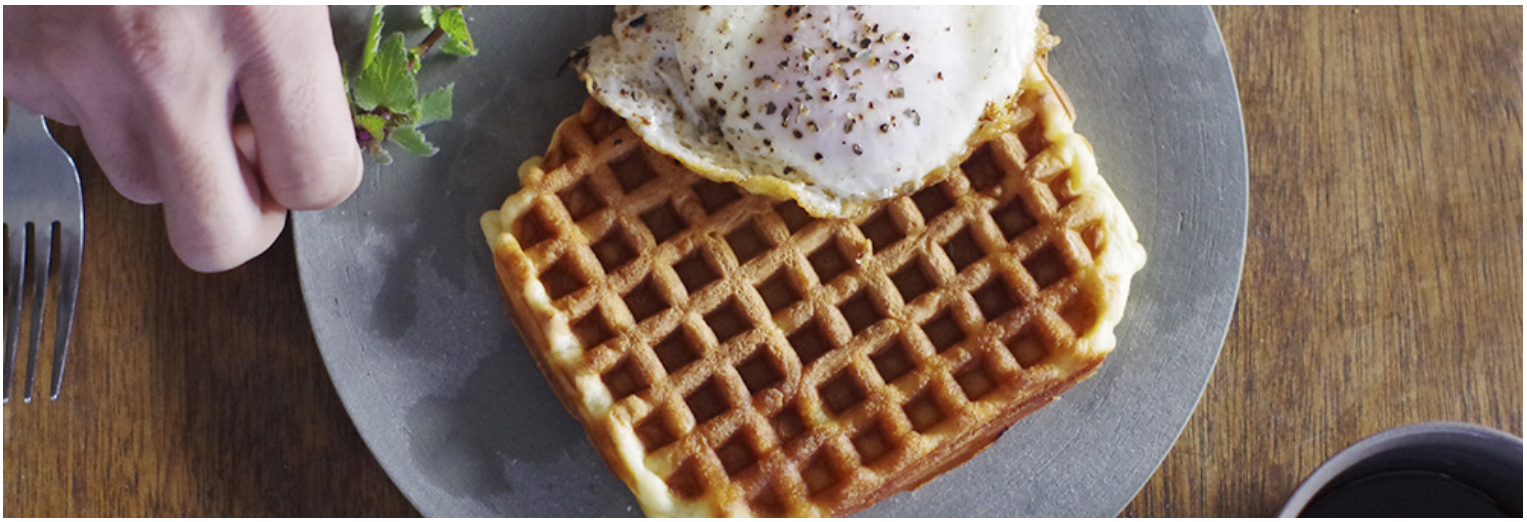
GASSHO
PROJECTS

CONCRETE CERAMIC MEMBER

Kei Arabuna
アーティスト・創るひと
Artist / Creator
Kei Arabuna

伊藤孝英
陶工・造るひと
Potter / Maker
Takahide Ito

GASSHO



日本の心と技と伝統が込められた、ものづくりの為の「切り出し刀」。

革、木、紙を素材に使うアーティスト、ケイ・アラブナと、新潟県三条市の小刀鍛冶師、増田健。「日本の刃物」の特徴である交換可能な柄には、手に馴染む「ウェンジ・チェリー・チーク」を採用。形状、素材、研ぎに至るまでを、幾度となく実践で試された形状と共に、「青紙2鋼」「白紙2鋼」の刃はそれぞれの切れ味、刃持ちの特徴を持ちます。

KD-青紙鋼 / KD-白紙鋼
＜革鞘付き＞

photo by LEATHERS by Kei Arabuna

左から1：手打ち鍛造ならではの乱刃の波紋。刃となる鋼には「青紙2鋼」「白紙2鋼」をご用意しました。 **2:**鞘にはLBK製の鎧染牛革（本漆で染められた革）を使用。 **3:**厚手の革はもちろん、薄い箇所も繊細に加工できます。

MADE by GASSHO PROJECTS

GASSHOとは

日本が誇る伝統の技。それは「職人」と呼ばれる
その道を極めたプロにより継承されてきた。
彼らは類稀なる技を持っているが、「芸術家」とは目的が違う。
自己を「職人」であることに誇りを持ち、日々製作に従事する
つくり手たちの手を借り、あえて新たな感動のカタチを
生み出すアーティスト、ケイ・アラブナを中心とした創造集団。

GASSHO
PROJECTS

KIRIDASHI MEMBER

Kei Arabuna
アーティスト・創るひと
Artist / Creator
Kei Arabuna

増田健
小刀鍛冶師・造るひと
Kiridashi Smith / Maker
Takeshi Masuda

Takeshi Masuda

in Niigata,
from Niigata

Kei Arabuna Art Studio

〒 923-0825
石川県小松市西軽海 2-58
tel / 070-5063-2469
mail / info@keiarabuna.com
web / www.keiarabuna.com

photographed by Kei Arabuna

本カタログは2019年3月に制作されたものです。製品の仕様は変更する場合がございます。